

大雨シーズン前に「災害対策」について再確認

問防災安全課 ☎820-5631

これから大雨シーズンを迎えるにあたって、今一度、災害対策やハザードマップを家族で再確認しましょう。

確認1 警戒レベル4「避難指示」で危険な場所から全員避難！

自分の命は自ら守る意識を持ち、気象情報も参考にしながら適切な避難行動をとってください。自分の行動が周りの人の「避難のきっかけ」になります。

| 警戒レベル | 避難情報等 | 状況 | とるべき行動 |
|---------------|---------------------|-----------------|--------------------------|
| ↑ 危険度 ↓ | 5 緊急安全確保 | 災害発生又は切迫 | 命の危険があります。直ちに安全を確保しましょう。 |
| | 警戒レベル4までに必ず避難してください | | |
| | 4 避難指示 | 災害のおそれ高い | 危険な場所から全員避難しましょう。 |
| | 3 高齢者等避難 | 災害のおそれあり | 危険な場所から高齢者等は避難しましょう。 |
| | 2 大雨・洪水注意報 | 気象状況悪化 | 自らの避難行動を確認しましょう。 |
| 1 早期注意情報 | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高めましょう。 | |

確認2 避難に備え、ハザードマップの確認や「マイ・タイムライン」を作成する

災害が起きた時にあわてずに避難するために、ハザードマップなどを参考に、避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう。

令和4年2月に町が作成したハザードマップには、各種災害に関する情報や、防災情報の取得方法などを掲載しています。

「マイ・タイムライン」とは、台風や大雨などのいつ起こるか分からない風水害から、自分や家族の命を守るための「自らの防災行動計画」のことです。Yahoo!防災アプリの「防災タイムライン」を活用すると簡単に「マイ・タイムライン」が作成できます。



熊野町防災ハザードマップ
(町ホームページからご覧いただけます)



「防災タイムライン」は広島県ホームページでも紹介されています。



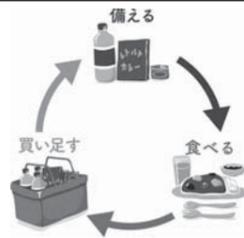
確認3 非常時用備蓄品や持出品を準備する

事前に非常時用備蓄品などを準備しておくこと、さらには、備蓄食料の賞味期限の確認などが重要です。電気・ガス・水道などのライフラインの復旧には、3日程度かかると言われています。

ローリングストックにより、普段からの備蓄を心懸け、大規模な災害によって避難が長期化する場合も想定して3日分を最低限とし、余裕を持って1週間分の防災グッズを準備しておきましょう。

避難所での生活として、自分で用意できる感染対策グッズの備蓄も大切です。(消毒液、マスクなど)

詳細な内容については、防災ハザードマップの37ページをご覧ください。



ローリングストックとは
普段の食品を少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が備蓄されている状態を保つ方法です。無駄なく災害に備えることができる方法として注目されています。

災害時のペットとの同行避難にそなえて

災害時、ペットを守ることができるのは飼い主だけです。飼い主には、ペットの安全と健康を守り、他者に迷惑をかけることなく、責任を持って飼う責務があります。

★平常時に飼い主が行うべき対策

- (1)住居や飼育場所の対策
飼育場所の安全確認やケージなどペットの避難場所の確保
- (2)ペットのしつけと健康管理

| | |
|---|---|
| 犬 | <ul style="list-style-type: none"> 基本的なしつけをする（「待て、お座り」、「決められた場所での排泄」） ケージなどに落ち着いて入れる 狂犬病予防接種、ノミヤダニなどの予防および駆除 |
| 猫 | <ul style="list-style-type: none"> 決められた場所で排泄ができる ケージなどに落ち着いて入れる 各種ワクチン接種、ノミヤダニなどの予防および駆除 室内飼育 |

- (3)ペットが行方不明にならないための対策

| | |
|---|--|
| 犬 | <ul style="list-style-type: none"> 首輪、迷子札 鑑札、狂犬病予防注射済票の装着 マイクロチップ |
| 猫 | <ul style="list-style-type: none"> 首輪、迷子札 マイクロチップ |

- (4)ペット用の避難用品や備蓄品の確保
(例)キャリーバッグやケージ、水、ペットフード、排泄物の処理用具
- (5)情報収集と避難訓練
 - 避難所などの慣れない場所でのペットの反応や行動の把握
 - 同行避難が不可能な場合の預け先の確保

防災行政無線戸別受信機について

戸別受信機とは、本体を室内に設置することにより、屋外のスピーカーから放送される内容を聞くことができるものです。家を締め切っている状態や大雨などで聞き取りにくい場合でも、室内で一般放送や緊急情報などを聞くことができます。

1台目は2,000円（2台目以降は5,000円）で購入できますので、購入希望者は、防災安全課へ申し込みください。

※電波の受信状況によっては、専用アンテナの設置が必要な場合があります。
問防災安全課 ☎820-5631



～令和5年度 熊野町防災・減災まちづくり会議 参加メンバーの募集について～

町では、防災・減災まちづくり条例を制定し、町と町民の協働による災害に強いまちづくりを推進するため、「熊野町防災・減災まちづくり会議」を開催しています。

令和5年度のテーマ
「みんなで考えよう熊野町の防災」
 定員30人（先着順）
 ※全6回シリーズで、開催ごとに新たな講師を迎え、講演とワークショップを行います。

令和5年度の注目点

- ①災害時応援協定を締結している広島テレビ放送株式会社の気象予報士の講演を予定。
- ②平成28年熊本地震を経験した熊本県益城町職員による講話を予定。
- ③まちづくり会議参加メンバーで「やってみたい防災訓練」を考え、令和6年度に計画する総合防災訓練で実施。

第1回 定 6月18日(日)13:00～16:30
 副 役 場 3階会議室
 問 防 災 安 全 課 ☎820-5631